

令和8年度



青森県保育連合会

保育者研修会

及び

小児保健・看護担当者研修会

「はじめの100か月」から紐解く保育の未来と、
園・家庭・病院をつなぐ連携のカタチ

～国のビジョンに基づいた保育実践の深化と、専門医から学ぶ安心の医療連携体制～

日時

8月24日(月) 午前9時50分～午後3時

場所

アピオあおもり 2F「大研修室2」

内容

<講演1>

「『はじめの100か月の育ちビジョン』と保育のプロセス」(仮)

幼保連携型認定こども園チャリティー第一保育園

園長 黒沢 のぞみ 氏

<講演2>

「小児科専門医に学ぶ、園・家庭・医療機関の連携」(仮)

十和田市立中央病院 小児科長 鎌田 慎 氏

参加費

<会員限定> 3,000円/人

定員

80名 ※先着

※詳細は開催要項をご覧ください。屋食は各自ご用意ください。

申 込：青森県保育連合会ホームページ「研修案内」掲載の
申込フォームよりお申込みください。

締 切：令和8年8月17日(月)

問合せ先：一般社団法人 青森県保育連合会 事務局

TEL：017-734-2350 FAX：017-777-8698

HP：http://aomoriken-hoikurengoukai.jp/



<講師のご紹介>

鎌田 槇（かまた まき）

十和田市立中央病院 小児科長

【専門分野・活動】

小児科一般診療をはじめ、アレルギー疾患やアトピー性皮膚炎の診療に注力している。また、小児在宅医療にも積極的に取り組んでおり、地域医療において多角的な小児ケアを実践している。

【所属学会】

- ・日本小児科学会
- ・日本小児循環器学会
- ・日本小児アレルギー学会

【資格・認定】

- ・日本小児科学会 小児科専門医
- ・新生児蘇生法「専門」コース（NCPR Aコース）修了
- ・PALSプロバイダー
- ・医師臨床研修指導医養成講習会受講済

『はじめての100か月』とは？



- 『はじめての100か月』は、生涯にわたるウェルビーイング（身体・心・環境（社会）の面での幸せ）の向上に繋がっていく、特に大切な時期です。

- この時期に大切にしたい考え方を、5つのビジョンとしてまとめています。

※誕生月によって変動あり。94～106か月⇒概ね100か月。